

女性と語る会

(1月12日中央公民館)

丹スワ子金山町連合婦人会
長、柴田清正議長の挨拶に続き、議員の所感を紹介してから、3つの分科会に分かれて話し合いが行われました。

日頃から考えておられる女性ならではの、貴重なご意見を多く頂きました。今後の議会活動に活かし、町政に反映していきます。

《今回のテーマ》
『豊かな住みよい町づくりのため』

- ① 自律のまちづくりについて
・ 12月定例議会内容等
地産の物をどう作っていけばよいか
- ② 企業誘致について
・ みりん工場誘致進捗状況は
現在の状況等
- ③ 認定こども園について



町づくりに女性の声

12月定例議会

請願(採択1件)

○ T P P 交渉参加反対に関する件について
請願者
金山農業協同組合代表理事組合長
日向 幸一

金山農協農政対策本部部長
日向 幸一

紹介議員 須藤 典夫
早坂 憲明

人事(同意2件)

固定資産評価審査委員
伊東作次郎(十日町)再任されました
教育委員
樋口 勝也(七日町)再任されました

議員発議(可決2件)

○ T P P 交渉参加反対に関する件について
意見書の提出先
内閣総理大臣他1名

○ 米価下落等に対する対策措置を求める意見書

意見書の提出先

内閣総理大臣他4名

11月臨時議会

議案(可決3件)

○ 一般会計補正予算(第3号)の専決処分
の承認について
・ 中田地域内「ふるさと壁画制作事業」、有屋地域内風の丘公園「彫刻モニュメントを設置する事業」
20万円追加

○ 金山町特別職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の設定について

○ 金山町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の設定について

常任委員会合同研修

平成22年10月21日から22日に、青森県鯉ヶ沢町に各常任委員会の合同研修会を実施しました。

視察の目的

- ① 協働の町づくりと
- ② 交流・観光について

議会広報対策特別委員会視察研修

平成22年10月18日から19日に、新潟県聖籠町に議会広報対策特別委員会の視察研修を実施しました。

◆ 議会広報活動について



委員会の活動報告

総務文教常任委員会

問 職員数が103名にまで減り、病休者も聞かれる。業務に支障はないのか。
丹総務課長 現在、死亡を含む病休者が4名いる。退職者も年々続くが新採は僅かに止まる。一人一人が能力を磨き少数精鋭で臨む。

問 運転手の運転ミスがまた報告されているが、命を預かる職種であり、今後の処分のあり方を見直すべきではないか。
総務課長 講習の強化、賠償、減給措置、採用者側の責任問題にまでの処分検討を急ぐ。

問 職員間の業務量に差はあると思うが、優秀な人材の育成、適材適所の配置、相互にいたわり合える職場の構図が必要なのではないか。
総務課長 24年度からは更なる機構改革を打ち出す計画もあり、人と仕事を念頭にすえ頑張っていかなければならない。

問 全てはあらゆる分野での教育の充実にかかってくる。命の大切さの相互認識から、人



窓口業務

産業厚生常任委員会

問 「柳原源泉」の湯量が少なくなつたため、井戸を掘り補給していることで、温度が下がっているのではないかと心配している。
高橋産業課長補佐 30.5度から27.5度と下がっている。さらに湯量が少ないため井戸水を加えて使用している。

問 水を加えていることを利用者に表示している。
丹健康福祉課係長 一人暮らし125世帯、二人暮らし107世帯で、その他除雪が困難な方が、10世帯である。

問 出産祝い金と入学祝金の詳細は。
健康福祉課係長 出産祝い金については、(第一子3万円、第二子5万円、第三子10万円、第四子50万円)計44名が対象。入学祝金は第三子以上に加え、新たに第一子、二子にも制度化するもので、小学生52名、中学生58名である。

問 診療所窓口の患者への対応



街角交流広場となる西田の蔵